

令和3年度 美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座



共に学び！共に生きる！



～一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向けて～

【第3講座を開催して】

8月23日(月)、秋吉公民館において、令和3年度美祢市人権教育ふれあい講座(第3講座)が開催されました。

『インフォームド・コンセントの推進』をテーマに、美祢市立病院 名誉院長 本間 喜一(ほんま きいち)氏から、「インフォームド・コンセント(説明と同意)～外来・入院における実際の方法～」と題して御講演いただきました。

病院現場での実際の症例や本間先生御自身の体験をもとに御講演いただきました。講演では、実際に使用されているいくつかの同意書を提示され、初めてその存在を知ったという受講者も多かったようです。また、命を預かっている医療現場では、患者の尊厳と意志が尊重される仕組みがあることを説明していただきました。参加した受講者は、医療現場の生の声を聞くことができ、普段の生活では知ることができない医療現場や医療提供に対する安心感を得ることができました。



【受講者の主な感想】

- 日頃医療ドラマで耳にするような言葉の意味が理解できました。現在、コロナ禍で命の選択が行われていることに恐怖を感じています。
- 資料はとても役立ちました。知ると知らないとは大きく違います。
- とてもよくわかりました。同意書の種類がとても多くて驚きました。
- 本間 Dr の説明は非常に分かりやすかったです。
- 尊厳死について興味が深まった。
- 初めて同意書を目にしたので、とても勉強になった。健康寿命を延ばせるよう気を付けて過ごしたいと思った。
- 本間先生のお人柄に魅了された。優しさとユーモアセンス、自然体…心が癒された。
- 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 命の大切さともしもの場合の年齢等々、どう対応し向き合っていくか考えさせられた。
- 医師の本音のお話が聞くことができとても参考になりました。
- 普段聞くことができない話を聞いて良かったです。インフォームド・コンセントという言葉はよく耳にすることはあったけれど、詳しく内容を聞くことができよかったです。手術や入院するときに同意するものがこんなにあることを初めて知りました。
- 今生きていることを当たり前と思わず、もしもの時のために自分の考えをまとめたり、家族と話し合っておいたりした方が良いなと感じた。
- 自己紹介の中のいろいろなエピソードがとてもおもしろかったです。同意書にはいろんな種類があることがわかりました。

- 親の時に慌てていてよく理解できなかったこともわかりました。自分のことについても考えておこうと思います。とても役立つお話でした。
- 今回が一番楽しい講座でした。笑いもあり、実体験を話されていたため、おもしろかったです。
- 普段聞けない医療の事を知ることができてよかったです。
- インフォームド・コンセントとは説明と同意とあるが、死に際での説明等ではなく、初期診療についても治療等の説明がほしい。患者は不安なのですから十分な説明は必要だと思います。